

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

消費税10%先送りでなくきっぱり中止を

安倍政権と対決 日本共産党へのご支持を

私は、町内会で生活支援のお手伝いをさせていただいております。これから支援を必要とするお年寄りが増えます。こういうところに政治の光をあてて、お年寄りがこれからの安心したといえる社会に変えていきたい。それがすべての国民を大切にするには、政治の責任を大切にすることになります。

政治を身近なものにするために地域の人々との絆を強くし、国民のいのちと暮らし、平和を守る政治をめざし全力でがんばります。

党4区 国政対策委員長 加藤かつひろ



消費税率に頼らない 2つの改革

日本共産党は、消費税率に頼らない、暮らしと経済を立て直す「2つの改革」を提案しています。

① 富裕層や大企業への応分の負担を求め、税制を改革。

② 大企業の内部留保285兆円の1部を活用し所得を増やす経済改革。

この二つの改革をすすめる、社会保障の財源確保と財政再建をはかります。

暮らし第一で 経済を立て直す 3つの提案

① 人間らしく働ける雇用のルールをつくる

② 社会保障切り捨てから充実へ

③ TPPからの撤退、中小企業の振興

アベノミクスで格差拡大、景気悪化
消費税8%増税、金融緩和による円安、物価高騰などで、15カ月連続で実質賃金が下がり、国民の所得が増えず景気悪化は深刻で、これは、増税不況にほかなりません。3党合意で消費税増税をすすめた自民、民主、公明の責任はきわめて重大です。

「海外で戦争する国づくり」やめ 憲法9条を生かした平和外交を

集団的自衛権行使容認の「閣議決定」の撤回を求め、憲法9条を生かした外交で、紛争を話し合いで解決する北東アジアの平和の枠組みをつくりたい。国民の目と口をなげき、戦争に動員する特定秘密保護法は撤回させます。

再稼働ストップ 「原発ゼロの日本へ」

福島第一原発事故で、原発と人類は共存できないことが明らかになりました。1年以上も原発ゼロで乗り切りました。原発に頼らず、再生可能エネルギーへ転換します。

比例代表 日本共産党 日本共産党 日本共産党

金権政治ノ一、政党助成金廃止
「カネ」で政治をゆがめる自民党か、国民の声で政治を動かす日本共産党か、自共対決は鮮明。共産党以外が受けている企業・団体献金禁止、政党助成金廃止で、国民の声が生きている政治をつくりたい。

国民を裏切る政治から、国民の声が生きている政治を

日本は、多彩だ。

人と地域が彩るNIIPPON!

ひとつの考え方・生き方にとらわれず、様々な価値観を互いに尊重し、違いを認め助け合い、それぞれの幸せを追求できる社会をつくる。

地方分権を貫く。

独立を駆け9月にスコットランドで行われた、重要な事は住民国民が直接決め、政治家もその決定をくつがえしてはならない。拘束力ある住民投票を、日本でも可能にする。政治家だけでなく、地方議会・首長のあり方など地域の仕組みは住民が自ら決める自治制度の導入。

専守防衛を貫く。

集団的自衛権の行使は認めない。個別的自衛権こそ重視し、国際協調を深め専守防衛の国を貫く。集団的自衛権行使が本当に限定したものになるのか、本当に抑止力に繋がるのか防衛費が膨張することはしないのか。未来にリスクは残さない。

脱原発を貫く。

福島の傷も癒えないが、放射性廃棄物処理の技術も確立されていない。近隣自治体の意見を聞くことなく、住民投票も行わないまま、住民不在で政治家だけで再稼働を進めるのは民主主義と言えない。原発推進は国民の意志に反している。代替エネルギー開発を強化促進。

格差是正を貫く。

一生派遣、低待遇であることを政府が容認する社会にはNO!を貫く。人間は弱肉強食では説明しきれない良心と共感の社会に生きている。困っている人を助け、弱い立場の人を守り、人間の尊厳を堅持するのが政治の役目。若者の雇用を守り、実質賃金を底上げして内需を高めてこそ、真のデフレ脱却は成る。

私達もおぎわら隆宏さんを推薦します。

森田美 (政治評論家) 千葉景子 (元法務大臣、弁護士)
齋藤つよし (元内閣官房副長官) 石田芳弘 (元衆議院議員、元大山市長)

若きサムライ この道を行く!

政権公約

できなうことは書いていません

- 1 アベノミクス景気回復の道は正しいか? 景気回復の道は正しいか? アベノミクスは2年間で、賃上げ率は15年で最高、株価は2年間で2倍に、就職者数は100万人以上増加、有効求人倍率は22年分の水準、この流れを止めないため、毎年500億円を投じる介護支援を推進し、投資の呼び水にする。
- 2 未来を担う子供たちのために、子供たちが安心して、質の高い教育を受けられる社会を実現します。いじめを根絶する取組や少人数授業を進めます。また、様々な社会変化に対応するための学校改革や大企業改革を進めるとともに、多様な私立学校への支援を強化します。
- 3 国会・行政をスリム化する! 国会議員定数の削減に取り組みます。自民党はすでに衆議院の定数削減(50議)を提案していますが、今後も国に於ける議論に真摯に対処します。また、行政のムダ削減や地方分権を推進し、消費税増税だけに頼らない財政再建を目指します。
- 4 国民を守る国を創る! 国民の健康、安全、福祉・福祉を国として守ります。安全確保の確保や環境整備の徹底、国土の整備や地方自治体の活性化や近隣諸国との関係改善を進めるとともに、テロ対策や防衛力の強化を図ります。また、拉致問題やTPPなどの外交交渉では、国民にかける不安を取り除き、その解決を自然災害からいかに防ぎ、その被害を軽減する取組を進めます。
- 5 安心して年を重ねられる社会を築く! 持続可能な社会保障制度をつくりたい。消費税増税は、その全てを確実に社会保障に使う。平成29年4月までの間も、雇用に医療、介護等の充実を図ります。あわせて、医療・介護サービス改革や自助・共助・公助の組合わせにより、負担者と受益者ともに納得し、安心して任せられる社会を目指します。
- 6 子育てと女性の活躍を応援する! 子供も、子育てを安心して任せたい。現場の声に基づき、受け止める。より良い新卒採用を来年4月から実施します。待機児童ゼロを実現し、希望するよう出生率・子育てに対する、すべての女性が輝く社会を目指します。
- 7 食とエネルギーを守る、食の安全を守ります。食糧を食卓に届けるため、農水産業の成長産業化を図るとともに、地産地消の取組を進めます。また、安定的かつ低コストのエネルギー供給構造を確立します。
- 8 どのかく復興に全力を、東日本大震災からの復興をさらに進めます。この2年で復興は大きく進まないと、また大半は、復興の遅れとして被災地を訪れ、直接聞いた声を踏まえて、被災地復興や被災者の支援をしっかりと進めたい。

山本ともひろ

自民党公認 39歳

衆議院議員2期6年 復興大臣政務官

文部科学大臣政務官

ホームページののぼれぼれ通信とブログも是非見て下さい。山本の日頃の活動や考えていることが良くわかります。

山本ともひろ 検索

私たちも山本ともひろ君を応援しています。

内閣総理大臣 安倍 晋三
内閣官房長官 菅 野 閣 僚
文部科学大臣 谷 垣 禎 一
復興大臣 泉 慶 次
復興大臣政務官 三 條 文 重 郎
安 管 下 竹 小 泉 進 次

プロフィール

昭和50年(1975年)生まれ 39歳 鎌倉在住 ●関西大学 商学部 商学科 卒業 ●京都大学 大学院 法学研究科(行政学) 修士課程 修了 ●(財)松下政経塾 卒業(21期) ●米国ジョージタウン大学 客員研究員、その後、会社員を経て ●平成17年(2005年)衆議院選 京都2区(近畿)初当選 ●平成24年(2012年)衆議院選 神奈川4区(南関東)2期目の当選 ●平成26年(2014年)文部科学大臣政務官・復興大臣政務官就任

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



あさお慶一郎
けい いちろう

プロフィール
昭和39年2月11日生まれ 栄光学園高校、東京大学法学部卒業
日本興業銀行出身、証券アナリスト、米スタンフォード大学経営大学院(MBA)修了
平成10年、16年参議院議員(2期)、参議院 財政金融委員長、外交防衛委員会 筆頭理事
平成21年、24年衆議院議員(2期)、衆議院 国家基本政策委員会委員
みんなの党 元代表

愚直に政策を訴えてまいります。
毎月発行する活動レポートも237号になりました。

あさお慶一郎が主張し、
実現しました！

●消費増税凍結でデフレ脱却・景気回復！

「4月の消費増税は国民生活に大打撃。物価の上昇に賃金が追いついていない。過去の増税と比べても最悪の状況。消費増税凍結しかない！」
↓単に時期を先送りするだけではなく、今年の失敗を繰り返さないよう、着実なデフレ脱却と景気回復を実現します。

●物価目標の明確化と追加金融緩和で、
日本銀行は景気に責任を！

「日銀は景気や物価・雇用に対する責任を持つべき。諸外国ではそれが当たり前。日銀の目指す物価目標を明確にし、その目標に向けてタイミングの良い追加金融緩和が必要！」
↓2013年1月から日銀が「2年で2%」の物価目標を設定。景気のカンフル剤である金融緩和の弊害にはこれからも目を光らせていきます。

●TPP 参加で日本開国！
海洋国家日本の国益を最大限に！

「日本は世界に開かれた海洋国家。農産品などの輸出に関わる関税の軽減のためにも、TPPに積極的に参加し、日本の国益を最大限にするための交渉に取り組む必要がある」
↓依然として関税交渉が続いていますが、粘り強く、日本の国益を最大限にするための主張が必要です。

あさお慶一郎が主張し、
実現します！

●無責任な赤字拡大は許さない！
バラマキを廃止し、財源に知恵を絞る！

歳入庁の設置による社会保険料徴収漏れの解消や、国会議員・公務員の人件費カットで、消費税5%分を超える15兆円の財源が毎年生まれます。更に、現在、100兆円規模の財務省外為特別会計の縮小など、知恵を絞れば財源はまだあります。

The改革。
私は進み続けます。



●生産性向上と企業の「新陳代謝」、
規制改革で日本経済の体質強化！

人手不足の時代だからこそ、最低賃金の引き上げで企業統合を進め生産性の向上を図ります。

●岩盤規制の撤廃に向けた改革勢力の結集を目指します。

●2050年、その先の未来を見据えた政治家を！

「目先の利益を甘く見せるのではなく、私たちの子どもや孫が活躍している2050年、そしてその先を見据えた政治家こそが必要です。」

投票日 12月14日(日)

投票時間 午前7時から午後8時まで

◎衆議院小選挙区選出議員選挙

投票用紙(ピンク色)には、候補者1人の氏名を記入します。

◎衆議院比例代表選出議員選挙

投票用紙(うぐいす色)には、名簿届出政党等の名称を1つ記入します。

◎最高裁判所裁判官国民審査

投票用紙(白色)には、やめさせた方がよいと思う裁判官については、氏名の上の欄に×を書きます。

やめさせなくてよいと思う裁判官については、何も書かないください。

投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。